

(19)日本国特許庁(JP)

(12)公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

特開2024-152731
(P2024-152731A)

(43)公開日 令和6年10月25日(2024. 10. 25)

(51)Int. Cl.		F I		テーマコード (参考)
C 2 2 C	9/01	(2006. 01)	C 2 2 C	9/01
C 0 1 B	3/00	(2006. 01)	C 0 1 B	3/00
				Z

審査請求 未請求 請求項の数 10 O L (全 16 頁)

(21)出願番号 特願2024-115816(P2024-115816)
(22)出願日 令和6年7月19日(2024. 7. 19)
(62)分割の表示 特願2024-503248(P2024-503248)
の分割
原出願日 令和5年2月24日(2023. 2. 24)
(31)優先権主張番号 特願2022-27874(P2022-27874)
(32)優先日 令和4年2月25日(2022. 2. 25)
(33)優先権主張国・地域又は機関
日本国(JP)

(71)出願人 592134848
株式会社鷹取製作所
福岡県うきは市吉井町 2 1 3 番地の 1
(71)出願人 598015084
学校法人福岡大学
福岡県福岡市城南区七隈 8 丁目 1 9 番 1 号
(74)代理人 100195327
弁理士 森 博
(74)代理人 100229389
弁理士 香田 淳也
(72)発明者 藤山 幸二郎
福岡県うきは市吉井町 2 1 3 番地の 1 株
式会社鷹取製作所内

最終頁に続く

(54)【発明の名称】 水素機器用耐水素部材及びその使用方法、並びに耐水素部材を含む水素機器及び水素ステーション

(57)【要約】

【課題】耐水素脆化性と引張強度に優れた新たな水素機器用の耐水素部材を提供する。

【解決手段】Cuを母材として、Cuの次にAlを多く含有するアルミニウム銅合金からなる水素機器用の耐水素部材。当該耐水素部材は、優れた耐水素脆化性と引張強度を有し、例えば、水素と接触する状態で用いられる、収容器、熱交換器、配管、バルブ、シール部及びストレーナ等の水素機器用の耐水素部材として好適に使用することができる。

【選択図】 図 1

